



石川県 羽咋市

姉妹都市

ふるまはくい

明けましておめでとうございます
羽咋市長 岸博一



羽咋市長 岸博一

新年のあいさつ

藤岡市の皆様方、明けましておめでとうございます。

昨年は、藤岡市と羽咋市が姉妹都市提携を締結して35周年を迎えました。記念事業として、藤岡市から贈呈いただいた冬桜を観光施設であるコスモアイル羽咋に植樹させていただきました。いつの日か、可憐な花が咲くことを待ちわびるとともに、両市の絆をさらに深めていきたいと考えています。

結びに、藤岡市のますますのご発展と、藤岡市民の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、新年のごあいさつといたします。

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

【問い合わせ 文化財保護課 (☎235997)】

No.70

ゆるぎどう 動堂町通りの由来

～動堂観世音の伝説～

安土桃山時代の終わりごろに、芦田城の城下町として整備された藤岡は、その後、絹の街としてにぎわいました。絹の取引をする絹市が行われた通りは、4丁目交差点から南へ延びる笛木町通り(現在の本通り)と、西へ向かう動堂町通り(現在の中央通り)の2つの通りで、それぞれ月6回、合わせて12回の絹市が立っていました。

東西の動堂町通りの名称は、不思議な伝説がもとになっています。伝説では、鎌倉時代に津戸三郎為守という僧が信濃国木曾路での旅の途中、夢の中でのお告げを受け、そこにまつられていた観音様を背負って東の国に向かいました。お告げどおり急に重くなり、ここ(現在の本動堂)が観音様のおぼしめした地であるとし、観音堂を建てて観音様を安置しました。ある年の夏、干ばつで村人が観音様に雨乞いをしました。御荷鉾山に黒雲が湧き立ち、真っ暗になり、突

然、激しい雷がとどろいて観音堂を動かす雨が降ってきました。こうして観音堂は動堂と呼ばれるようになりました。

それから300年ほど年月が過ぎ、芦田城の城下町の整備に当たり、動堂の観音様をまつるため一行寺(古桜町)が建立されました。そして、もとの動堂があった場所を本動堂と呼び、一行寺の前の通りは動堂町通りとなりました。



一行寺の動堂観世音(市指定重要文化財)

教えて! 消費生活

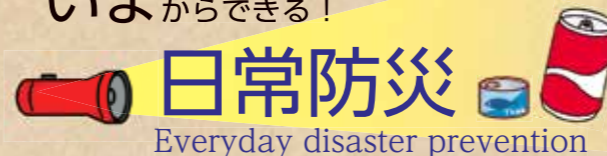
サブスクリプション請求トラブルに注意!

Q 1週間無料トレーニングアプリをダウンロードし、数日利用したが必要ないと思い退会手続きをしようと思った。手続きの方法が表示されていなかったため、アプリを削除すれば退会になると思った。しかし、最近になりそのアプリの利用料と思われる請求が毎月あることに気付いた。継続利用料を支払わなければいけないか。

A 一定期間サービスを利用できる権利に対して料金を支払うことで、定期購読や継続購入を行うことのできる契約を「サブスクリプション(以下、「サブスク」という)」といいます。今回のように「〇カ月無料体験」や「△日間無料トライアル」と表示されているサービスは、無料期間内に解約をしなければ自動的に有料サービスに移行され、解約をしない限り自動的に毎月の支払いが継続されます。そのため、利用したアプリを削除するだけでサブスクを解約できるわけではありません。スマートフォンOSのアカウントで設定から解約手続きをする必要があります。申し込む前にはサービスの内容や解約方法などの利用規約をよく確認してから申し込みましょう。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時～午後4時

いまからできる!



日常防災

Everyday disaster prevention

災害時に自分や大切な家族を守るのは知識と備えです。防災は日常に転がっており、生活と密接につながっています。防災を難しく考えず、簡単な日常の行動と結び付けて取り組んでいきませんか。

大雪から身を守ろう!

【問い合わせ 地域安全課 (☎27444)】

1月に入り一層冷え込む季節がやってきました。冬季には降雪が発生しますが、降雪時の雪下ろしなどの除雪作業中の事故が多発しています。原因は、屋根やはしごからの転落が多くなっており、死亡事故の約8割は65歳以上の高齢者によるものとなっています。

こうした事故を未然に防ぐため、降雪時は以下の点に注意してください。

除雪備品を準備しよう

除雪に必要なスコップなどは、大雪が発生したときにホームセンターで購入する人が多く、備品の在庫切れが発生しやすくなります。降雪時での外出の危険性を考慮して、事前に購入し、有事の際に備えておきましょう。



なるべく外出は控えよう

降雪中や降雪後は道が滑りやすく危険です。なるべく外出を控えるために次のことに注意しましょう。

- ・普段から食料の備蓄をしておくなど、外出する機会を減らし、事故を未然に防ぎましょう
- ・外出するときは、滑りにくい長靴などを履いて足元に十分注意しましょう。また、自転車や自動車には乗らないようにしましょう

除雪作業は2人以上で行おう

1人での作業中に発生した事故は、発見が遅れ重大事故につながりやすくなります。

- ・突然の事故に備えて、2人以上で声を掛け合いながら作業しましょう
- ・やむを得ず1人で作業する場合は、家族や隣人に声を掛けて自分の居場所を伝えるなどしてから作業しましょう
- ・携帯電話などの連絡ができる端末を所持して作業しましょう